

課長	係長	精算	設計	浄書
----	----	----	----	----

金抜設計書

令和 4 年度

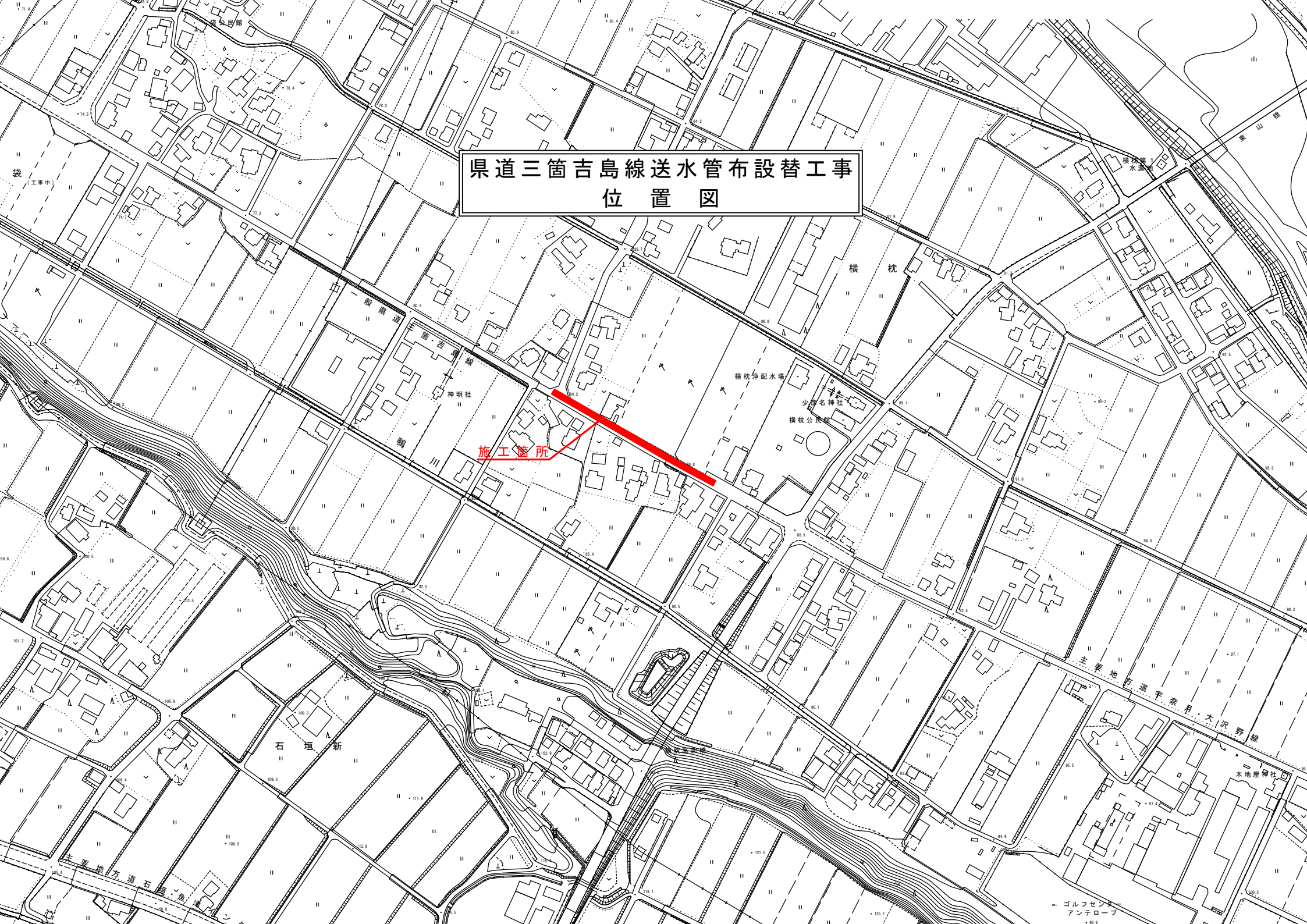
県道三箇吉島線送水管布設替工事 設計書

施工箇所 魚津市 袋外 地内

魚津市上下水道局上下水道課

工事番号	4008
------	------

県道三箇吉島線送水管布設替工事
位置図



施工箇所

特記仕様書

県道三箇吉島線送水管布設替工事

第1条 一般

この特記仕様書は、「水道工事標準仕様書(土木工事編,設備工事編 日本水道協会 2010年版)」、「土木工事共通仕様書(富山県土木部)令和3年10月改訂」第1編共通編1-1-1-2第6項に基づき、当該工事に必要な事項について定めるものとする。なお、仕様書内の「富山県土木部」及び「日水協」は「魚津市上下水道局」に読み替えるものとする。

第2条 安全管理

工事期間中は、安全管理要員を配置し、工事区域内全般の巡視、点検、連絡調整等を行い安全確保に努めなければならない。

第3条 安全教育・訓練の実施

- 1 労働安全衛生法に基づき行う日々の安全教育のほか、すべての作業員を対象に、工事現場に即した安全教育・訓練等を、「安全教育・訓練等の実施要領(富山県土木部)平成25年8月一部改訂(以下「要領」という。)」により毎月1回(半日)以上の頻度で実施するものとする。
- 2 実施項目について共通仕様書の施工計画書の記載事項として「(9)安全管理」に含め、要領の様式-1により工事の内容に即した安全・訓練等の具体的な計画を作成し、監督員に提出するものとする。
- 3 安全・訓練等の実施については、要領の様式-2により安全教育・訓練の実施毎に写真等に撮影し、監督員及び検査員の請求があった場合は直ちに提示しなければならない。

第4条 現場代理人の工事現場における常駐を要しない期間

- 1 次のいずれかに該当し、かつ、発注者との連絡体制が確保されると認めた場合には、工事現場における常駐を要しない期間として取り扱うものとする。
 - ①契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間
 - ②工事の全部の施工を一時中止している期間

③橋梁、ポンプ、ゲート、エレベーター等の工場製作を含む工事であって工場製作のみが行われる期間

④上記に掲げる期間のほか、工事現場において作業等が行われていない期間

2 前項の期間を確認する必要がある場合は、書面によることとする。

第5条 過積載防止対策

道路交通法及び道路法を遵守するとともに、過積載防止対策を記載した施工計画書を提出するものとする。

第6条 市内業者優先発注等について

本工事に使用する必要な工事資材、建設機械等を購入又は借入する場合は、できる限り市内業者を活用するよう努めるものとする。

第7条 下請け関係の適正化

本工事の一部を下請けさせる場合は、「下請契約及び下請代金支払の適正化並びに施工管理の徹底等について（国土交通省土地・建設産業局長通達）（令和3年12月）」を遵守すること。また、下請け業者に発注する場合は、市内企業振興の観点からできる限り市内業者を選定すること。

第8条 工事材料の品質証明資料の提出、段階確認

品質を証明する資料を事前に提出し、監督員の段階確認を受けて使用する材料は下記のとおりとする。なお、JISマーク表示品、富山県コンクリート製品協会認定マーク表示品については、マーク表示状態の写真撮影によることとし、品質証明資料の提出及び段階確認は省略する。

確認対象材料：上記マーク表示品以外の水道材料すべて

第9条 施工機械

1 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「排出ガス対策型建設機械指定要領（建設大臣官房技術審議官通達）平成14年4月改訂」に基づき国土交通省で指定された建設機械を使用するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械に代えて、国土交通省で認定された排出ガス浄化装置を装着した建設機械についても、排出ガス対策型と同等とみなすものとする。

機 械	備 考
<ul style="list-style-type: none"> ・ バックホウ ・ トラクタショベル（車輪式） ・ ブルドーザー ・ 発動発電機（可搬式） ・ 空気圧縮機（可搬式） ・ 油圧ユニット類 <p>以下に示す基礎工事用機械のうち、ベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載するもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ： 油圧ハンマ・パイプロハンマ・油圧式鋼管圧入引抜機 アースオーガ・オールケーシング掘削機 リバースサーキュレーションドリル・アースドリル 地下連続壁施工機・全回転型オールケーシング掘削機 <ul style="list-style-type: none"> ・ ローラ類 <ul style="list-style-type: none"> ： ロードローラー・タイヤローラー・振動ローラ <ul style="list-style-type: none"> ・ ラフテレーンクレーン 	<p>ディーゼルエンジン （エンジン出力7.5kw以上260kw以下） を搭載した建設機械を対象とする。</p>

2 排出ガス対策型建設機械を使用する場合は、施工計画書「（4）指定機械」の中で、①機種、②メーカー名、③型式、④台数等を記載するものとする。また、「指定ラベル」が確認できる工事写真を提出するものとする。

なお、排出ガス対策型建設機械をやむを得ず使用できない場合は、設計変更の対象とする。ただし、機械損料に差額のない機種についてはこの限りではない。

第10条 アスファルト混合物

- 1 本工事のアスファルト混合物は再生材入りアスファルト混合物を使用するものとする。
- 2 受注者は、上記によりがたいときは、監督員と協議して再生材の混入しないアスファルト混合物（バージン材）を使用してもよいものとする。
- 3 アスファルト混合物を使用するときは、「アスファルト混合物事前審査」制度に基づくものとする。

第11条 鉄筋コンクリート用棒鋼

JIS製品以外のものを使用する場合、ミルシートによる監督員の事前審査が必要なほか「JIS製品と同等以上の品質を有するもの」の保証として、信頼できる試験機関が実施した引張試験及び曲げ試験により確認しなければならない。なお、この試験報告書が添付されていない製品を使用する場合は、信頼できる試験機関に引張試験及び曲げ試験を依頼し、JIS製品と同等以上の品質を有することを確認のうえ使用しなければならない。

第12条 コンクリート配合

使用目的別の配合諸元は次表のとおりとする。

番号	呼び強度 (N/mm ²)	スランプ (cm)	粗骨材の最大寸法 (mm)	W/C (%)	C (kg/m ³)	セメントの種類	使用目的
1	-	-	-	-	-	-	-
2	-	-	-	-	-	-	-
3	-	-	-	-	-	-	-

第13条 コンクリートの水セメント比

- 1 コンクリートの水セメント比は、鉄筋コンクリートについては55%以下、無筋コンクリートについては60%以下を遵守すること。前述の水セメント比を確保できない場合は、上位規格を用いるものとする。
- 2 資源の有効利用とコンクリートの耐久性を向上させるため、原則として、高炉セメントの使用を標準とする。
- 3 コンクリートの圧縮強度試験（曲げ強度試験）のうち、初期の一試験は、打設現場で採取したテストピースを標準養生後、信頼できる試験機関に試験を依頼しなければならない。

第14条 再生材の利用

次表の基礎砕石及び裏込材には再生砕石を使用するものとする。品質については、「コンクリート副産物の再利用に関する用途別暫定品質基準（案）」に基づくものとする。

なお、再生砕石の入手が困難な場合には、監督員と協議のうえ砕石（新材）に変更できるものとする。

工種	品種	使用箇所
舗装工	再生砕石 RC-40	下層路盤

第15条 公害対策

残土の搬出等に伴う公道等の汚損については、受注者において清掃補修等を実施し、公害防止に努めるものとする。

第16条 安全対策

1 工事の施工にあたっては交通誘導員を**2名**配置し、一般交通等に支障を及ぼさないよう十分注意して施工するものとする。

なお、警察等関係機関との協議により交通処理方法等の変更が生じた場合は、別途協議により変更する。

2 1日の工程終了後、速やかに清掃したのち、交通開放しなければならない。

第17条 建設発生土

本工事の発生土は、公共用建設発生土仮置場（魚津ストックヤード（株） 魚津市東山1429 片道運搬距離2.8km）へ搬入すること。

第18条 建設リサイクル法の対象建設工事

1 本工事は、「建設工事に係る資源の再資源化等に関する法律（平成23年8月改訂）（以下「建設リサイクル法」という。）」の対象工事であり、特定建設資材について分別解体等及び再資源化等を実施するものとする。

2 受注者は、建設リサイクル法第12条に基づき、施工計画書に以下の内容を明記し、監督員へ説明するものとする。

- ・解体工事である場合は、解体する建築物等の構造
- ・新築工事等である場合は、使用する特定建設資材の種類
- ・工事着手の時期及び工程の概要
- ・分別解体等の計画
- ・解体工事である場合は、解体する建築物等に建設資材の量の見込み

3 本工事における特定建設資材の分別解体等・再資源化等については、以下の積算条件を設定しているが、工事請負契約書「6 解体工事に要する費用等」に定める事項は契約締結時に発注者と受注者の間で確認されるものであるため、発注者が積算上条件明示した以下の事項と別の方法であった場合でも変更の対象としない。

ただし、工事発注後にあきらかになった事情により予定した条件によりがたい場合は、監督員と協議するものとする。

①分別解体等の方法

工程ごとの作業内容及び解体方法	工程	作業内容	分別解体等の方法 (解体工事のみ)
	①仮設	仮設工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	②土工	土工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	③基礎	基礎工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	④本体構造	本体構造の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑤本体付属品	本体付属品の工事 <input type="checkbox"/> 有 <input checked="" type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用
	⑥その他 (舗装撤去工)	その他の工事 <input checked="" type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	<input type="checkbox"/> 手作業 <input checked="" type="checkbox"/> 手作業・機械作業の併用

②再資源化等をする特定建設資材廃棄物の種類及び再資源化施設の場所

特定建設資材廃棄物の種類	再資源化施設の場所	運搬距離
アスファルト塊	魚津市 坪野 地内	L=4.7km

※上記②については積算上の明示条件であり、再資源化施設を指定するものではない。

なお、発注者の提示する施設と異なる場合においても設計変更の対象としない。

ただし、施設の受入が困難な場合等、受注者の責によるものでない事項についてはこの限りではない。

4 受注者は、特定建設資材の分別解体等及び再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条に基づき、以下の事項を書面に記載し、監督員に報告する。なお、書面は「建設リサイクルガイドライン（富山県土木部）（平成14年6月）」に定めた様式1〔再生資源利用促進書（実施書）〕及び様式2〔再生資源利用促進計画書（実施書）〕を兼ねるものとする。

- ・再資源化が完了した年月日
- ・再資源化をした施設の名称及び所在地
- ・再資源化に要した費用

5 受注者は、再資源化施設において適正に処分されていることが確認できる書類（マニフェスト等）を監督員に提示するとともに、運搬、処理を委託する場合は、産業廃棄物処理業者との委託契約書を監督員に提示するものとする。

6 再生資源利用促進書（実施書）、再生資源利用促進計画書（実施書）作成に当たっては、インターネットを利用したWEBオンラインシステム（COBRIS）を使用して書類作成を行うこと。

第19条 舗装切断時に発生する排水の処理

舗装切断作業に伴い、切断機械から発生する排水については、排水吸引機能を有する切断機械などにより回収するものとする。回収された排水については、適正に処理するものとし、必要な経費については監督員と協議の上、設計変更の対象とする。

ここで、「適正に処理」する際には、「廃棄物の処理及び清掃に関する法律」に基づき、産業廃棄物の排出事業者の排出事業者（受注者）が産業廃棄物の処理を委託する際、適正な処理のために必要な廃棄物情報（成分や性状など）を処理業者に提供することが必要である。

なお、受注者は、排水の処理に係る産業廃棄物管理票（マニフェスト）について、監督員から請求があった場合は、提示しなければならない。

第20条 工事カルテ作成、登録

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事实績情報システム（CORINS）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事实績情報として「工事カルテ」を作成し監督員の確認を受けた上、受注時は契約後10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から10日以内に、完成時には工事完成後10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。

また、登録機関発行の「工事カルテ受領書」が届いた場合は、その写しを直ちに監督員に提出しなければならない。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提出を省略できるものとする。

第21条 個人情報取扱特記事項

受注者は、工事を施工するために個人情報を取り扱うに当たっては、共通仕様書1-1-1-47に基づき適正に行わなければならない。

第22条 暴力団関係者から不当な介入を受けた場合の措置

受注者は、本工事を施工するに当り、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合は、断固としてこれを拒否し、不当な介入があった時点で速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

また、下請け業者に対しては、暴力団関係者から不当な介入を受けた場合には、速やかにその旨を報告するよう指導し、下請け業者から報告を受けた受注者は、速やかにその旨を監督員に報告するとともに、警察に届け出なければならない。

第23条 ワンデーレスポンスの実施について

- 1 この工事では、「基本的にその日のうちに速やかに回答する」「現場を待たせない」等、現場の問題発生に対する迅速な対応（＝ワンデーレスポンス）の実施により、問題解決の迅速化を図ることとする。ただし、その日のうちに回答が困難な場合は、受注者と発注者が協議のうえ、回答予定日を回答するものとする。
- 2 受注者は、作業間の関連や工事の進捗状況等を把握し、綿密な工程管理に努めるものとする。
- 3 受注者は、工事施工中において協議事項が発生した場合、作業内容や工程及び発生原因等を整理のうえ、速やかに監督員と協議するものとする。

第24条 工事支障物件

受注者は本工事の施工に先立ち、埋設物等支障物件の事前調査を行い、それらの占用物件に近接する場合は、占用物件管理者と協議し防護措置を講ずること。

- ・ 下水道施設、ケーブル線、横断暗渠等の地下埋設物

第25条 仮設工

管土工は土工定規図、断面図を標準とする。但し、自立性に乏しい地山の場合は施工の安全性を確保するため適切な勾配に仕上げるか土留工を施すものとする。なお土留工は、事故のないよう十分注意をして施工すること。

第26条 仕切弁、消火栓等の仕上がり工

車道部においては、仕切弁、消火栓等の仕上がり現況高より -5mm 以内とする。歩道部においては、現況高とする。

第27条 事業損失防止

事業損失のおそれがある場合には、監督員と協議して家屋調査等を実施すること。

第28条 水道工事

- 1 材料使用願いを提出し、材料入荷後速やかに監督員の材料検査を受けるものとする。
- 2 配管業務をはじめ各種作業は、有資格者が指示し安全施工に努めること。
- 3 管布設に当たっては充分管体検査を行い、亀裂その他欠陥のないことを確認し管内の清掃をしてから直線的に布設しなければならない。また、管の接合は工事の生命であるから充分入念に施工すること。
- 4 埋戻は一層の仕上り厚を 20cm 以下とし、所定の転圧機で十分に締固めること。また上層路盤工は一層の仕上り厚を 15cm 以下、下層路盤工は 15cm 以下とし、所定の転圧機で充分につき固めること。

路床部、路体部の埋戻において一層あたりの転圧厚さが 20cm を越えないように締固めなければならない。締固め度が 90% 程度以上に保たれるよう施工管理すること。そのために、埋め戻しの際は現場密度試験を行うものとする。場所は、監督員が指定する。

- 5 埋設に当たり水道管の真上50cmの位置に標識シートを均平に敷設すること。
- 6 アスファルトの仮復旧工及び本復旧工は、埋戻完了後速やかに施工し、交通の安全を確保しなければならない。
- 7 管布設完了後、水圧テスト（1.0Mpa/10分間維持）により水漏れ等不都合がないことを確認し、監督員に報告しなければならない。
- 8 工事写真は、各測点において管防護砂厚・管土被り・管位置が確認できる写真を撮影し、埋戻の転圧状況と一層毎の施工厚については、3測点（90mに対して）に1箇所の高頻度で確認できる写真を撮影し提出すること。なお、配水管の連絡部や異形管接続部については、全て確認できる写真を提出すること。また、段階確認を行う箇所と重複した写真を撮影しないものとする。
- 10 工事終了後、下記図書類を速やかに整理し提出すること。
 - I 出来形管理図は（設計値と出来形値を対比したもの。）仕切り弁、空気弁、消火栓等の設置位置がオフセットで確認出来るものを提出する。
 - II 工事写真帳（着工前・工事中写真・完成写真）を1部提出すること。
- 11 工事完成日より3年以内に漏水等、不都合が生じた場合は、受注者の責任において修補しなければならない。

第29条 守秘義務

- 1 受注者は、工事を施工する上で知り得た秘密を第三者に漏らしてはならない。契約が終了し、又は解除された後においても、同様とする。
- 2 受注者は、契約の目的のために必要とする以外は、契約図書及びその他の図書を監督員の承諾なくして、第三者に使用させ又は伝達してはならない。

第30条 工程関係

本工事の作業時間帯は、下記によるものとする。

なお、関係機関等との調整の結果、作業時間帯に変更が生じた場合は、速やかに監督員と協議するものとする。

工種	時間帯
送水管布設工	作業開始 8時30分 作業終了 17時00分(後片付け等軽作業は除く)

第31条 週休2日試行対象工事

- 1 本工事は、週休2日の普及・実現に向けた試行対象工事であり、週休2日（4週8休以上）の達成を前提とした補正係数を各経費に乗じた上で予定価格を作成している。
- 2 受注者は、希望すれば週休2日の試行を実施し、希望しなければ減額変更した上で従来どおり工事施工する。
- 3 週休2日を希望した受注者が4週8休に満たない場合は、現場閉所状況に応じて、経費に補正係数を乗じて減額変更を行う。
- 4 詳細は、「魚津市週休2日工事試行要領（令和3年10月）」によるものとし、魚津市ホームページの『「週休2日工事」の試行について』から入手できる。（<http://www.city.uzo.toyama.jp/>）

第32条 その他

本仕様書に記載のない事項及び本仕様書に疑義等が生じた場合は、監督員と協議するものとする。

工 事 名	県道三箇吉島線送水管布設替工事		
工 事 費	金 円 []		
摘 要 欄	<p>工事概要 施工延長 L=169.2m</p> <p>送水管（ダクタイル鑄鉄管NS形 φ 500）布設工 L=158.6m</p> <p>送水管（ダクタイル鑄鉄管K形 φ 400）布設工 L=10.6m</p> <p>既設管（φ 400）内部充填処理工 1式</p> <p>既設管（φ 400）撤去工 L=102.8m</p> <p>舗装工 1式</p> <p>区画線工 1式</p> <p>仮設工 1式</p>		

本 工 事 内 訳 表

01:開削工事及び小口径推進工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
水道工事	式	1			
管材料	式	1			
管材料（送水管）	式	1			第1号明細表
送水管布設工	式	1			
送水管布設	式	1			第2号明細表
既設管撤去工	式	1			
既設管撤去	式	1			第3号明細表
既設管内部充填処理	式	1			第4号明細表
管路土工	式	1			
土工（送水管）	式	1			第5号明細表

本 工 事 内 訳 表

01:開削工事及び小口径推進工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
土工（撤去管）	式	1			第6号明細表
舗装復旧工	式	1			
舗装版撤去工（仮復旧）	式	1			第7号明細表
舗装版撤去工（本復旧）	式	1			第8号明細表
舗装工（仮復旧）	式	1			第9号明細表
舗装工（本復旧）	式	1			第10号明細表
区画線工	式	1			第11号明細表
仮設工	式	1			
建込簡易土留建込み工	式	1			第12号明細表
交通誘導警備員	式	1			第13号明細表

本 工 事 内 訳 表

01:開削工事及び小口径推進工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
直接工事費	式	1			
共通仮設費	式	1			
支給品費等	式	1			
一般材料費	式	1			第26号明細表
現場発生品	式	1			
管材費	式	1			
率計算分	式	1			
運搬費	式	1			第27号明細表
技術管理費	式	1			第28号明細表
純工事費	式	1			

本 工 事 内 訳 表

01:開削工事及び小口径推進工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
現場管理費	式	1			
支給品費等	式	1			
率計算分	式	1			
工事原価	式	1			
一般管理費等	式	1			
一般管理費	式	1			
率計算分	式	1			
契約保証費	式	1			
工事価格	式	1			
消費税等相当額	式	1			

本 工 事 内 訳 表

01:開削工事及び小口径推進工事

費目・工種・細別等	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要
本工事費	式	1			

第1号の1 管材料（送水管） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金 額	雑	摘	要
NS形 ダクタイル鋳鉄管 S種 直管 内面エポキシ粉体塗装 φ500×6m	本	27							
NS形 ライフ φ500	ケ	4							
NS形 切管用挿しロリング（リベット） S種管用 φ500	ケ	4							
NS形 曲管 22° 1/2 内面エポキシ粉体塗装 接合部品含む φ500	ケ	4							
NS形 バックライフ 立形両受・初期通水型 接合材含む 500	基	1							
仕切弁BOX H=1,200用 φ250～φ500	組	1							
K形 ダクタイル鋳鉄管 3種 直管 内面モルタルライニング φ400×6m	本	1							
K形 曲管（I類）22° 1/2 内面エポキシ粉体塗装 φ400	ケ	2							
K形 離脱防止押輪 3DkN以上 ハックス・ボルト（SUS）・ナット付 φ400	組	8							
NS形 コム輪 φ500	ケ	1							

第1号の2

管材料（送水管） 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
K形 コム輪 φ 400	ケ	3				
ボルトナット SUS φ 22*90mm M-22	ケ	48				
サドル分水栓 DIP用 JWWA B117 φ 400-φ 50	ケ	1				
分水栓キャップ 閉栓用 50	ケ	1				
密着銅コア 50	ケ	1				
ポリエチレンスリーブ φ 500×7.5m	枚	29				
埋設標識シート 鋳鉄管用W=15cm 50m/巻	m	169.2				
NS形 受挿し片落管 内面エポキシ粉体塗装 接合部品含む φ 500-φ 400	ケ	1				
フランジ形ソトシル仕切弁 左回り開き 内外面エポキシ粉体塗装 7.5K 400	基	1				
K形 短管1号(I類) 内面エポキシ粉体塗装 7.5K RF形 φ 400	ケ	2				

第1号の3

管材料（送水管） 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
仕切弁BOX H=1,200用 φ250～φ500	組	1				
K形 離脱防止押輪 3DkN以上 パッキン・ボルト(SUS)・ナット付 φ500	組	1				
K形 離脱防止押輪 3DkN以上 パッキン・ボルト(SUS)・ナット付 φ400	組	2				
合計	式	1				

送水管布設 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
第2号の1 鑄鉄管布設工(機械力) 吊込み据付 呼び径500mm	m	158.6							第1号単価表
鑄鉄管布設工(機械力) 吊込み据付 呼び径400mm	m	10.6							第2号単価表
NS形継手接合 直管 呼び径500mm	口	23							第3号単価表
NS形継手接合 ライクを含む継手 呼び径500mm	口	4							第4号単価表
NS形継手接合 継ぎ輪を除く異形管 呼び径500mm	口	9							第5号単価表
鑄鉄管切断・溝切り加工(切断・溝切り2工程) NS形・S形・KF形・UF形/パイプ 切削切断機使用 呼び径500mm	口	4							第6号単価表
NS形・S形・US形継手挿口加工 リベット式 呼び径500mm	口	4							第7号単価表
鑄鉄管切断工(パイプ切削切断機使用) 布設管 呼び径400mm	口	3							第8号単価表
メカニカル継手工 離脱防止割増0% 特殊押輪割増30% 呼び径500mm	口	1							第9号単価表
メカニカル継手工 離脱防止割増0% 特殊押輪割増30% 呼び径400mm	口	10							第10号単価表

送水管布設 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
サドル分水栓建込み工 鋳鉄管 電動式穿孔機使用 配水管呼び径400mm 給水管呼び径50mm	箇所	1							第11号単価表
コア取付け工 呼び径50mm	箇所	1							第12号単価表
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)縦型 吊込み据付 呼び径500mm	基	1							第13号単価表
鋳鉄製仕切弁設置(機械力)縦型 吊込み据付 呼び径400mm	基	1							第14号単価表
レジンコンクリート製ボックス設置工(円形) H=800mm φ350mm～φ500mmの仕切弁	箇所	2							第14号明細表
ポリエチレンスリーブ被覆工 呼び径500mm 固定用ゴムバンド使用	m	211.5							第15号単価表
管明示シート工	m	169.2							第16号単価表
通水試験工 φ500	式	1							第15号明細表
合 計	式	1							

第3号 既設管撤去 1式当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
既設鑄鉄管吊上げ積込み(機械力) 呼び径400mm	m	102.8				第17号単価表
既設鑄鉄管切断工 撤去管(エンジンカッター使用) 鑄鉄(FC) 呼び径400mm	口	15				第18号単価表
鑄鉄管切断工(パイプ切削切断機使用) 布設管 呼び径400mm	口	3				第8号単価表
既設鑄鉄管継手取外し メカニカル継手 K形 呼び径500mm	口	1				第19号単価表
既設鑄鉄管継手取外し メカニカル継手 K形 呼び径400mm	口	2				第20号単価表
鑄鉄製仕切弁撤去(機械力)縦型 吊込み据付 呼び径400mm	基	1				第21号単価表
撤去管運搬費 クレーン装置付き4t積2.9t吊 運搬距離3.7km	回	2				第16号明細表
鉄くず 特級A(H1)	t	-6.4				
合計	式	1				

第4号 既設管内部充填処理 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
エアミルク材料費 (K0-3)	m ³	8.3							第17号明細表
エアミルク施工費	日								第18号明細表
エアミルク機械器具損料	式	1							第19号明細表
プラント設置撤去費	式	1							第20号明細表
配管設置撤去費	m	10							第21号明細表
注入設備設置工	箇所	2							第22号明細表
注入設備材料	式	1							第23号明細表
合 計	式	1							

第5号 土工（送水管） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
床掘り 土砂 施工方法 標準	m3	210							第22号単価表
バックホウ掘削積込 排出ガス対策型(第1次基準値) クローラ型	m3	390							第23号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クハ 締固め 砂	m3	150							第24号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クハ 締固め 流用土	m3	130							第25号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クハ 締固め 再生クラッシャーレンRC-40	m3	210							第26号単価表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	450							第27号単価表
公共用残土仮置場（搬入）	m3	540							
試掘工 全面入替え 掘削1.0*1.0*1.5 舗装2.5*2.5	箇所	5							第24号明細表
合 計	式	1							

第6号 土工（撤去管） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
床掘り 土砂 施工方法 標準	m3	7							第28号単価表
掘削 土砂 小規模	m3	9							第29号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クハ 締固め 流用土	m3	5							第25号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クハ 締固め 再生クラッシャーランRC-40	m3	7							第26号単価表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	11							第27号単価表
公共用残土仮置場（搬入）	m3	13							
合 計	式	1							

第7号 舗装版撤去工（仮復旧） 1式当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
舗装版切断 アスファルト舗装版	m	351				第30号単価表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	式	1				第31号単価表
舗装版取壊し積込工 舗装厚0cm超え10cm以下 クローラ型	m ²	218				第32号単価表
アスファルト塊運搬費 10t積 BH山積0.45m ³ DID区間無し 良好 運搬距離4.7km	m ³	10.9				第33号単価表
アスファルト廃材処理費	m ³	10.9				
As舗装切断排水	t	0.5				
合 計	式	1				

第8号 舗装版撤去工（本復旧） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
舗装版切断 アスファルト舗装版	m	345							第30号単価表
舗装切断排水運搬費 2tダンプトラック運搬	式	1							第34号単価表
舗装版取壊し積込工 舗装厚0cm超え10cm以下 クローラ型	m ²	385							第32号単価表
アスファルト塊運搬費 10t積 BH山積0.45m ³ DID区間無し 良好 運搬距離4.7km	m ³	15							第33号単価表
アスファルト廃材処理費	m ³	15							
As舗装切断排水	t	0.5							
合 計	式	1							

第9号

舗装工（仮復旧） 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
路盤工（人力施工） 路盤厚35cm 車道	m2	218				第35号単価表
路盤工（人力施工） 路盤厚17cm 車道	m2	218				第36号単価表
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚30mm	m2	218				第37号単価表
合 計	式	1				

第10号 舗装工（本復旧） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
床掘り 土砂 施工方法 上記以外(小規模)	m3	4							第38号単価表
不陸整正 補足材料 無し	m2	385							第39号単価表
表層（車道・路肩部） 1層当り平均仕上り厚50mm	m2	385							第40号単価表
合 計	式	1							

第11号

区画線工 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
区画線工（溶融式・手動） 実線 15cm 機械費、労務費のみ（1日未満用）	m	500				第41号単価表
区画線工（溶融式・手動） 実線 15cm 材料費のみ（1日未満用）	m	35				第42号単価表
区画線工（溶融式・手動） 破線 15cm 材料費のみ（1日未満用）	m	1				第43号単価表
区画線工（溶融式・手動） 破線 15cm 材料費のみ（1日未満用）	m	41				第44号単価表
区画線工（溶融式・手動） 実線 45cm 材料費のみ（1日未満用）	m	4				第45号単価表
合 計	式	1				

第12号の1 建込簡易土留建込み工 1式当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
建込簡易土留工 建込工	m	31.1				第46号単価表
建込簡易土留工 建込工	m	6.5				第47号単価表
建込簡易土留工 建込工	m	60				第48号単価表
建込簡易土留工 建込工	m	78.2				第49号単価表
建込簡易土留工 引抜工	m	31.1				第50号単価表
建込簡易土留工 引抜工	m	6.5				第51号単価表
建込簡易土留工 引抜工	m	60				第52号単価表
建込簡易土留工 引抜工	m	78.2				第53号単価表
建込簡易土留損料 (H=2.5m) 送水管	式	1				
建込簡易土留損料 (H=2.5m) 撤去管	式	1				

第12号の2

建込簡易土留建込み工 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
建込簡易土留損料 (H=3.0m) 送水管	式	1				
建込簡易土留損料 (H=3.5m) 送水管	式	1				
合計	式	1				

第13号

交通誘導警備員 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
交通誘導警備員	式	1				第54号単価表
交通誘導警備員 加算分	式	1				第55号単価表
合 計	式	1				

第14号

レジンコンクリート製ボックス設置工 (円形) 1箇所当たり明細表

H=800mm φ350mm～φ500mmの仕切弁
円形:2号, 底版, 下部壁, 上部壁 蓋:30kg未満、底版:30kg未満

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					
無収縮モルタル	m ³	0.004				
普通作業員	人					
合計	箇所	1				

第15号

通水試験工 1式当たり明細表

φ 500

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
合 計	式	1				

第16号

撤去管運搬費 1回当たり明細表

クレーン装置付き4t積2.9t吊 運搬距離3.7km

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員	人					
トラック（クレーン装置付）運転 （機-1）	時間					第56号単価表
合 計	回	1				

第17号 エアミルク材料費 (K0-3) 100m ³ 当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
購入セメントミルク エアミルク用特殊配合	m ³	30.7				
起包材 アクアタフHD	k g	115				
材料割増	%	12				
合 計	m ³	100				
単位当り	m ³	1				

第18号

エアミルク施工費 1日当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	8				
合計	日	1				

第19号 エアミルク機械器具損料 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金 額	雑	摘	要
HAエアミルクプラント装置 運転日損料	日								
水槽 (5m3) 供用日損料	日								
水中ポンプ (φ100、H=10m) 運転日損料	日								
発動発電機 100 k VA 低騒音型 運転日損料	日								
HAエアミルクプラント流量計 運転日損料	日								
高圧洗浄機 運転日損料	日								
圧送配管材 供用日損料	m日		50						
合 計	式		1						

第20号

プラント設置撤去費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
電工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
積載型トラッククレーン 16t	台	4				
諸雑費	%	1				
合計	式	1				

第21号 配管設置撤去費 10m当たり明細表						
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					
普通作業員 撤去	人					
合計	m	10				
単位当り	m	1				

第22号

注入設備設置工 1箇所当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
鋳鉄管切断工(パイプ切削切断機使用) 布設管 呼び径400mm	口	1				第8号単価表
メカニカル継手工 離脱防止割増0% 特殊押輪割増30% 呼び径400mm	口	1				第57号単価表
TS継手工 1口当たり 呼び径50mm	口	6				第58号単価表
小口径管ねじ込み接合 鋼管 呼び径50mm	口	4				第59号単価表
硬質塩化ビニル管据付工 呼び径50mm	m	4				第60号単価表
合 計	箇所	1				

第23号

注入設備材料 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
K形 管帽 離脱防止押輪付 φ 400	ヶ	2				
バルブソケット(金属入り) 止水栓・分水栓用 50	ヶ	4				
硬質塩化ビニル管(水道用VP) φ 50	本	2				
TSエルボ φ 50	ヶ	6				
砲金製スリースバルブ (ゲートバルブ)ネジ込 JIS 10kg/cm2 50	ヶ	2				
合 計	式	1				

第24号

試掘工 1箇所当たり明細表

全面入替え 掘削1.0*1.0*1.5 舗装2.5*2.5

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ掘削積込 排出ガス対策型(第2次基準値) クローラ型	m3	1.5				第63号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クワ締固め 再生グラツシャーレンRC-40	m3	1				第64号単価表
管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) クワ締固め 砂	m3	0.1				第65号単価表
土砂等運搬 小規模 土砂(岩塊・玉石混り土含む)	m3	1.5				第66号単価表
小規模舗装(試掘時)	式	1				第25号明細表
路盤工(人力施工) 路盤厚17cm 車道	m2	1				第67号単価表
路盤工(人力施工) 路盤厚35cm 車道	m2	1				第68号単価表
合計	箇所	1				

第25号 小規模舗装（試掘時） 1式当たり明細表									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金額	雑	摘	要
舗装版切断 アスファルト舗装版	m	10							第30号単価表
舗装版破碎積込（小規模土工）	m2	6.3							第75号単価表
基面整正	m2	6.3							第76号単価表
殻運搬 舗装版破碎 機械積込（小規模土工）	m3	0.3							第77号単価表
アスファルト廃材処理費	m3	0.3							
小規模アスファルト舗装（施工費） 施工面積 0<A<10m2	箇所	1							
小規模アスファルト舗装（材料費） 表層工 車道及び路肩	m2	6.3							第78号単価表
合 計	式	1							

第26号	一般材料費 1式当たり明細表				支給品	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
NS形 曲管 90° 内面エポキシ粉体塗装 接合部品含む φ500	ヶ	1				
NS形 継輪(特押付) 内面エポキシ粉体塗装 φ500	ヶ	1				
K形 ダクタイル鋳鉄管 1種 直管 内面モルタルライニング φ400×6m	本	1				
K形 継輪(I類) 内面エポキシ粉体塗装 φ400	ヶ	1				
合 計	式	1				

第27号

運搬費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
仮設材等運搬費 (往復) 製品長12m以内	t	12				第80号単価表
仮設材等の積込み、取卸し費 往復分	t	12				第81号単価表
貨物自動車による運搬 (片道運搬) 片道運搬距離80km 10t (特大品割増8割) エアモルタルプラント一式等	台	2				
貨物自動車による運搬 (片道運搬) 片道運搬距離80km 10t (特大品割増8割) 水槽、発電機等	台	2				
合 計	式	1				

第28号

技術管理費 1式当たり明細表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
エアミルク品質管理試験費	式	1				第29号明細表
変状土修正CBR試験	件	1				第82号単価表
合 計	式	1				

第29号 エアミルク品質管理試験費 1式当たり明細表									
1日当り									
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金 額	雑	摘	要
フロー試験	回	1							
湿潤密度試験	回	1							
空気率試験	回	1							
一軸圧縮強度試験 供試体5本	回	1							
報告書作成費	式	1							
合 計	式	1							

第1号

鑄鉄管布設工(機械力) 10m当たり単価表

吊込み据付
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合計	m	10				
単位当り	m	1				
呼び径A = 10 500mm						

第2号

鑄鉄管布設工(機械力) 10m当たり単価表

吊込み据付
呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合計	m	10				
単位当り	m	1				
呼び径A = 08 400mm						

第3号

NS形継手接合 1口当たり単価表

直管
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 10 500mm			管区分B = 01	直管		配管工-----* #001 = 0.13×1=0.13 普通作業員-----* #002 = 0.13×1=0.13

第4号

NS形継手接合 1口当たり単価表

ラゲを含む継手
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 10 500mm			管区分B = 02	ラゲを含む継手		配管工-----* #001 = 0.13×1.2=0.156 普通作業員-----* #002 = 0.13×1.2=0.156

第5号

NS形継手接合 1口当たり単価表

継ぎ輪を除く異形管
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合 計	口	1				
呼び径A = 10 500mm			管区分B = 03	継ぎ輪を除く異形管		配管工-----* #001 = 0.13×1=0.13 普通作業員-----* #002 = 0.13×1=0.13

第6号

鑄鉄管切断・溝切り加工(切断・溝切り2工程) 1口当たり単価表

NS形・S形・KF形・UF形/パイプ切削切断機使用
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
キールカッター損料(NS・GX形タクトル鑄鉄管用) 切断・溝切・面取同時加工機 500mm以上1350mm以下	日					
諸雑費	%	5				
合計	口	1				
呼び径A = 10 500mm						

第7号

NS形・S形・US形継手挿口加工 1口当たり単価表

リベット式
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	5				
合計	口	1				
呼び径A = 01 500mm						

第8号	鑄鉄管切断工(パイプ切削切断機使用) 1口当たり単価表				布設管 呼び径400mm	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
キールカッター損料(NS・GX形タケタイル鑄鉄管用) 切断・溝切・面取同時加工機 450mm以下	日					
諸雑費	%	5				
合 計	口	1				
呼び径A = 09 400mm						

第9号

メカニカル継手工 1口当たり単価表

離脱防止割増0% 特殊押輪割増30%
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 10 500mm 種別B = 03 S形、SII形、KF形、NS形			離脱防止継手割増率(%)C = 0 特殊押輪による割増率(%)D = 30			割増-----* WK = (1+0) × (1+0.3)=1.3 配管工-----* #001 = 0.12 × 1.3=0.156
						普通作業員-----* #002 = 0.12 × 1.3=0.156 メカニカル充填工-----*

第10号

メカニカル継手工 1口当たり単価表

離脱防止割増0% 特殊押輪割増30%
呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 08 400mm 種別B = 04 (1)~(3)以外			離脱防止継手割増率(%)C = 0 特殊押輪による割増率(%)D = 30			割増-----* WK = (1+0) × (1+0.3)=1.3 配管工-----* #001 = 0.1 × 1.3=0.13
						普通作業員-----* #002 = 0.1 × 1.3=0.13 メカニカル充填工-----*

第11号

サドル分水栓建込み工 1箇所当たり単価表

鋳鉄管 電動式穿孔機使用
配水管呼び径400mm 給水管呼び径50mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	13				
合計	箇所	1				
配水管呼び径A = 09 400mm 給水管呼び径B = 06 50mm			電動式穿孔機使用有無C = 01	使用する		

第12号

コ取付け工 1箇所当たり単価表

呼び径50mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	箇所	1				
呼び径A = 06 50mm						

第13号

鑄鉄製仕切弁設置(機械力)縦型 1基当たり単価表

吊込み据付
呼び径500mm

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合 計	基	1				
呼び径A = 10 500mm クレーン能力B = 01 縦型			作業区分C = 01	設置		配管工-----* #001 = 0.82×1=0.82 普通作業員-----* #002 = 2.47×1=2.47 クレーン運転-----* #003 = 0.32×1=0.32

第14号

鑄鉄製仕切弁設置(機械力)縦型 1基当たり単価表

吊込み据付
呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合計	基	1				
呼び径A = 08 400mm クレーン能力B = 01 縦型			作業区分C = 01	設置		配管工-----* #001 = 0.41×1=0.41 普通作業員-----* #002 = 1.13×1=1.13
						クレーン運転-----* #003 = 0.29×1=0.29

第15号	ホ°ポリエチレンスリーブ被覆工 100m当たり単価表				呼び径500mm 固定用ゴムバンド使用	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
ホ°ポリエチレンスリーブ 500	m	125				
ホ°ポリエチレンスリーブ用固定バンド φ500	組	150				
合計	m	100				
単位当り	m	1				
呼び径A = 11 500mm 固定具種別B = 01 固定用ゴムバンド		[α]ホ°ポリエチレンスリーブ割増係数C = 0 [β]固定バンド割増係数D = 0				ホ°ポリエチレンスリーブ(m)-----* #003 = (7.5×(1+0))÷6×100=125 固定バンド-----* #004 = (4×(1+0)+(6-1.0))÷6×100=150

第16号

管明示シート工 100m当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					
合計	m	100				
単位当り	m	1				

第17号	既設鑄鉄管吊上げ積込み(機械力) 10m当たり単価表				呼び径400mm	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合計	m	10				
単位当り	m	1				
呼び径A = 08 400mm						配管工-----* #001 = 0.21×0.6=0.126 普通作業員-----* #002 = 0.31×0.6=0.186 クレーン運転-----* #003 = 0.29×0.6=0.174

第18号

既設鑄鉄管切断工 1口当たり単価表

撤去管 (エンジンカッター使用)
鑄鉄 (FC) 呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
エンジンカッター損料 既設管1000mm以下用	日					
諸雑費	%	30				
合計	口	1				
呼び径A = 09 400mm			材質B = 01 鑄鉄 (FC)			特殊作業員-----* #001 = 0.07 × 0.35 = 0.025 普通作業員-----* #002 = 0.22 × 0.35 = 0.077 機械損料-----* #003 = 0.07

第19号	既設鑄鉄管継手取外し 1口当たり単価表				カニカ継手 K形 呼び径500mm	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合 計	口	1				
呼び径A = 10 500mm 種別B = 04 K形		特殊押輪による割増率(%)C = 30				配管工-----* #001 = 0.12×0.6×1.3=0.094 普通作業員-----* #002 = 0.12×0.6×1.3=0.094

第20号	既設鑄鉄管継手取外し 1口当たり単価表				カニカ継手 K形 呼び径400mm	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合 計	口	1				
呼び径A = 08 400mm 種別B = 04 K形		特殊押輪による割増率(%)C = 0.6				配管工-----* #001 = 0.1×0.6×1.006=0.06 普通作業員-----* #002 = 0.1×0.6×1.006=0.06

第21号

鑄鉄製仕切弁撤去(機械力)縦型 1基当たり単価表

吊込み据付
呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
トラッククレーン賃料	日					
合計	基	1				
呼び径A = 08 400mm クレーン能力B = 01 縦型			作業区分C = 02	撤去		配管工-----* #001 = 0.41×0.6=0.246 普通作業員-----* #002 = 1.13×0.6=0.678 クレーン運転-----* #003 = 0.29×0.6=0.174

第22号

床掘り 1m3当たり単価表

土砂
施工方法 標準

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ賃料	日					
特殊運転手	人					
普通作業員	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土質A = 01 土砂 施工方法B = 01 標準			土留方式の種類C = 02 障害の有無D = 01	自立式 障害無し		

第23号

バックホウ掘削積込 100m3当たり単価表

排出ガス対策型(第1次基準値)
クローラ型

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第61号単価表
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
バックホウ規格A = 14 山積0.45m3(平積0.35m3)						

第24号	管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 100m3当たり単価表				タンパ 締固め 砂	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第61号単価表
タンパ運転	日					第62号単価表
砂 (細目・荒目)	m3	126				
諸雑費	式	1				
合 計	m3	100				
単位当り	m3	1				
埋戻材料A = 02 砂 埋戻材数量(m3/100m3)B = 126			バックホウ規格C = 14	排対1次 山積0.45m3(平積0.35m3)		

第25号

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 100m3当たり単価表

タンパ 締固め 流用土

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第61号単価表
タンパ運転	日					第62号単価表
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
埋戻材料A = 01 流用土 埋戻材数量(m3/100m3)B = 100			バックホウ規格C = 14 排対1次 山積0.45m3(平積0.35m3)			

第26号

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 100m3当たり単価表

タンパ 締固め 再生クラッシャーレンRC-40

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第61号単価表
タンパ運転	日					第62号単価表
再生砕石 RC-40	m3	126				
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
埋戻材料A = 04 再生クラッシャーレンRC-40 埋戻材数量(m3/100m3)B = 126				バックホウ規格C = 14 排対1次 山積0.45m3(平積0.35m3)		

第27号

土砂等運搬 1m3当たり単価表

標準
土砂(岩塊・玉石混り土含む)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック	供用日					
一般運転手	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土砂等発生現場A = 01 標準 積込機種・規格B = 03 バックホウ積込0.45m3(平積0.35m3) 土質C = 01 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			DID区間の有無D = 01 運搬距離I = 05	DID区間 無し 3.5km以下		

第28号

床掘り 1m3当たり単価表

土砂
施工方法 標準

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ賃料	日					
特殊運転手	人					
普通作業員	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土質A = 01 土砂 施工方法B = 01 標準			土留方式の種類C = 02 障害の有無D = 01	自立式 障害無し		

第29号	掘削 1m3当たり単価表				土砂 小規模	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小型バックホウ	供用日					
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土質A = 01 土砂 施工方法B = 05 上記以外(小規模)			施工数量F = 08	標準以外		

第30号	舗装版切断 1m当たり単価表				アスファルト舗装版	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
コンクリートカッタ	供用日					
特殊作業員	人					
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
ダイヤモンドブレード 径56cm	枚					
ガソリン JIS2号レギュラ	L					
積算単価	式	1				
合 計	m	1				
舗装版種別A = 01 アスファルト舗装版 アスファルト舗装版厚B = 01 15cm以下			費用の内訳E = 01	全ての費用		

第31号

舗装切断排水運搬費 1式当たり単価表

2tダンプトラック運搬

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック運転 (機-22)	日					第69号単価表
合計	式	1				
積算時点A = 01 当初 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) B = 0.05 舗装版切断延長 1 (m) C = 351		片道運搬	距離 L (km) E = 0.6 DID区間 F = 01 DID区間なし タイヤ損耗 G = 01 良好			$V=0.023 \times t \times 1 = 0.4m^3$ $2 \times L / (S \times T) = 0.00509日$

第32号

舗装版取壊し積込工 100㎡当たり単価表

舗装厚0cm超え10cm以下
加型

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第61号単価表
諸雑費	式	1				
合計	㎡	100				
単位当り	㎡	1				
バックホウ規格A = 14 排対1次 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)				舗装厚B = 01 0cm超え10cm以下		バックホウ運転-----*

第33号

アスファルト塊運搬費 100m3当たり単価表

10t積 BH山積0.45m3
DID区間無し 良好 運搬距離4.7km

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック運転[発生土・As塊・Co塊運搬費] 割増なし 良好	日					第70号単価表
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
バックホウ規格A = 03 BH山積0.45m3 運搬距離(km)B = 4.7 DID区間C = 01 DID区間無し			路面状態D = 01 良好 種別E = 02 アスファルト塊			100m3当たり運搬日数-----* #001 = 2.4 × (1+0.3)=3.12

第34号

舗装切断排水運搬費 1式当たり単価表

2tダンプトラック運搬

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック運転 (機-22)	日					第69号単価表
合計	式	1				
積算時点A = 01 当初 アスファルト又はコンクリートの切断平均深さ t (m) B = 0.05 舗装版切断延長 1 (m) C = 345		片道運搬	距離 L (km) E = 0.6 DID区間 F = 01 DID区間なし タイヤ損耗 G = 01 良好			$V=0.023 \times t \times 1 = 0.4m^3$ $2 \times L / (S \times T) = 0.00509日$

第35号	路盤工 (人力施工) 100m2当たり単価表				路盤厚35cm 車道	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員	人					
再生砕石 RC-40	m3	44.45				
タンパ運転 (機-23)	日					第71号単価表
諸雑費	式	1				
合 計	m2	100				
単位当り	m2	1				
歩車道区分、施工幅A = 02 車道 仕上り厚 (cm) B = 35			路盤材料種別C = 05	再生砕石 RC-40		日当り施工量(敷均し) 日当り施工量(締固め) 3層仕上げ <small>路盤材料</small>

第36号	路盤工（人力施工） 100m2当たり単価表				路盤厚17cm 車道	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員	人					
粒調碎石 M40	m3	21.59				
タンパ運転 (機-23)	日					第71号単価表
諸雑費	式	1				
合 計	m2	100				
単位当り	m2	1				
歩車道区分、施工幅A = 02 車道 仕上り厚 (cm) B = 17			路盤材料種別C = 04	粒調碎石 M-40		日当り施工量(敷均し) 日当り施工量(締固め) 2層仕上げ <small>路盤材料</small>

第37号の1

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

1層当り平均仕上り厚30mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
振動ローラ（舗装用）	供用日					
振動コンパクタ（前進型）	供用日					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役 一般施工	人					
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA	t					
アスファルト乳剤 PK-3	L					
ガソリン JIS2号レギュラ	L					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				

第37号の2

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

1層当り平均仕上り厚30mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
合計	m2	1				
平均幅員A = 01 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下) 1層当り平均仕上り厚 (mm) B = 30			瀝青材料種類D = 02 アスファルト合材規格E = 01	プライムコート PK-3 密粒度 AC13FA		
材料C = 01 密粒度アスファルト混合物			費用の内訳G = 01	全ての費用		

第38号

床掘り 1m3当たり単価表

土砂
施工方法 上記以外(小規模)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ	供用日					
特殊運転手	人					
普通作業員	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土質A = 01 土砂			施工方法B = 05	上記以外(小規模)		

第39号の1

不陸整正 1m2当たり単価表

補足材料 無し

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
モータグレーダ	供用日					
マカダムローラ	供用日					
タイヤローラ賃料	日					
特殊運転手	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
土木一般世話役 一般施工	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合 計	m2	1				

第39号の2

不陸整正 1m2当たり単価表

補足材料 無し

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
補足材料の有無A = 01 補足材料 無し						

第40号の1

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

1層当り平均仕上り厚50mm

名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
アスファルトフィニッシャ賃料 [ホイール型] 舗装幅1.4~3.0m	日									
振動ローラ賃料	日									
タイヤローラ賃料 3~4t	日									
普通作業員	人									
特殊作業員	人									
特殊運転手	人									
土木一般世話役 一般施工	人									
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 20FA	t									
アスファルト乳剤 PK-3	L									
軽油 (パトロール)	L									

第40号の2

表層（車道・路肩部） 1m2当たり単価表

1層当り平均仕上り厚50mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
積算単価	式	1				
合計	m2	1				
平均幅員A = 03 1.4m以上3.0m以下 1層当り平均仕上り厚 (mm) B = 50 材料C = 01 密粒度アスファルト混合物			瀝青材料種類D = 02 アスファルト合材規格E = 05 費用の内訳G = 01	プライムコート PK-3 密粒度 AC20FA 全ての費用		

第41号

区画線工（溶融式・手動） 1000m当たり単価表

実線 15cm
機械費、労務費のみ（1日未満用）

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
区画線設置[溶融式][供用区間] [4週8休]実線15cm 時間制約無 昼間	m	1,000				
合計	m	1,000				
単位当り	m	1				
費用の内訳A = 02 機械費、労務費のみ（1日未満用） 区画線種類B = 01 実線			作業時間帯E = 01	標準（昼間）		単価補正係数
区画線幅C = 01 15cm 時間的制約の有無D = 01 時間的制約無し			舗装種別I = 01 施工箇所J = 01	排水性舗装以外 供用区間		

第42号	区画線工（溶融式・手動） 1000m当たり単価表				実線 15cm 材料費のみ（1日未満用） 外側線	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	kg	570				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	kg	25				
プライマー 接着用	kg	25				
軽油 (パトロール)	L	44				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
費用の内訳A = 03 材料費のみ（1日未満用） 区画線種類B = 01 実線			ペイント厚H = 02 舗装種別I = 01 施工箇所J = 01	ペイント厚1.5mm 排水性舗装以外 供用区間		
区画線幅C = 01 15cm 区画線色G = 01 白色						

第43号	区画線工 (溶融式・手動) 1000m当たり単価表				破線 15cm 材料費のみ (1日未満用)	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	kg	390				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	kg	25				
プライマー 接着用	kg	25				
軽油 (パトロール)	L	49				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
費用の内訳A = 03 材料費のみ (1日未満用) 区画線種類B = 02 破線 区画線幅C = 01 15cm 区画線色G = 01 白色			ペイント厚H = 01 舗装種別I = 01 施工箇所J = 01	ペイント厚1.0mm 排水性舗装以外 供用区間		

第44号	区画線工（溶融式・手動） 1000m当たり単価表				破線 15cm 材料費のみ（1日未満用） 中央線	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	kg	570				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	kg	25				
プライマー 接着用	kg	25				
軽油 (パトロール)	L	49				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
費用の内訳A = 03 材料費のみ（1日未満用） 区画線種類B = 02 破線			ペイント厚H = 02 舗装種別I = 01 施工箇所J = 01	ペイント厚1.5mm 排水性舗装以外 供用区間		
区画線幅C = 01 15cm 区画線色G = 01 白色						

第45号	区画線工（溶融式・手動） 1000m当たり単価表				実線 45cm 材料費のみ（1日未満用） 導流帯	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
路面標示用塗料 白色 溶融型 JIS K5665 3種1号	kg	1,700				
ガラスビーズ JISR 3301 1号	kg	75				
プライマー 接着用	kg	75				
軽油 (パトロール)	L	80				
諸雑費	%	5				
合 計	m	1,000				
単位当り	m	1				
費用の内訳A = 03 材料費のみ（1日未満用） 区画線種類B = 01 実線			ペイント厚H = 02 舗装種別I = 01 施工箇所J = 01	ペイント厚1.5mm 排水性舗装以外 供用区間		
区画線幅C = 04 45cm 区画線色G = 01 白色						

第46号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

建込工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ運転 (機-1) 2次基準排対	時間					第72号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.38						

第47号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

建込工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ運転 (機-1) 2次基準排対	時間					第72号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.22						

第48号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

建込工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
バックホウ運転 (機-1) 2次基準排対	時間					第72号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.71						

第49号		建込簡易土留工 10m当たり単価表				建込工				
名称・規格・条件	単位	数	量	単	価	金	額	雑	摘	要
バックホウ運転 (機-1) 2次基準排対	時間									第72号単価表
土木一般世話役 一般施工	人									
特殊作業員	人									
普通作業員	人									
諸雑費	式	1								
合 計	m	10								
単位当り	m	1								
掘削深 (m) A = 3.21										

第50号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

引抜工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
トラッククレーン賃料	日					第73号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.38						

第51号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

引抜工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
トラッククレーン賃料	日					第73号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.22						

第52号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

引抜工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
トラッククレーン賃料	日					第73号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 2.71						

第53号

建込簡易土留工 10m当たり単価表

引抜工

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
トラッククレーン賃料	日					第73号単価表
土木一般世話役 一般施工	人					
特殊作業員	人					
普通作業員	人					
諸雑費	式	1				
合計	m	10				
単位当り	m	1				
掘削深 (m) A = 3.21						

第54号

交通誘導警備員 1式当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
交通誘導警備員B	人					
1現場当り	式	1				
合計	式	1				
交通誘導警備員B 配置人員 (人) B = 2			必要日数 (日) C = 43			交通誘導警備員B配置人員 交通誘導警備日数

第55号

交通誘導警備員 1式当たり単価表

加算分

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
交通誘導警備員B	人					
1現場当り	式	1				
合計	式	1				
交通誘導警備員B 配置人員(人) B = 1			必要日数(日) C = 2			交通誘導警備員B配置人員 交通誘導警備日数

第56号

トラック (クレーン装置付) 運転 1時間あたり単価表

(機-1)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊運転手	人					
トラック	時間					
軽油 (パトロール)	L	5.7				
諸雑費	式	1				
合計	時間	1				
トラック規格A = 03			冬期割増の適用E = 02	冬期割増は総括による		

第57号

メカニカル継手工 1口当たり単価表

離脱防止割増0% 特殊押輪割増30%
呼び径400mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 08 400mm 種別B = 03 S形、SⅡ形、KF形、NS形			離脱防止継手割増率(%)C = 0 特殊押輪による割増率(%)D = 30			割増-----* WK = (1+0) × (1+0.3)=1.3 配管工-----* #001 = 0.1 × 1.3=0.13
						普通作業員-----* #002 = 0.1 × 1.3=0.13 メカニカル充填工-----*

第58号

TS継手工 1口当たり単価表

1口当たり
呼び径50mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	1				
合計	口	1				
呼び径A = 07 50mm			単位B = 01	1口当たり		配管工-----* #001 = 0.04×0.5=0.02 普通作業員-----* #002 = 0.04×0.5=0.02

第59号

小口径管ねじ込み接合 2口当たり単価表

鋼管
呼び径50mm

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
配管工	人					
普通作業員	人					
諸雑費	%	3				
合計	口	2				
単位当り	口	1				
呼び径A = 06 50mm						

第60号	硬質塩化ビニル管据付工 10m当たり単価表				呼び径50mm	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
配管工	人					
普通作業員	人					
合 計	m	10				
単位当り	m	1				
呼び径A = 07 50mm						

第61号

バックホウ運転 1時間当たり単価表

加型

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L	9.2				
バックホウ	時間					
諸雑費	式	1				
合計	時間	1				
バックホウ規格A = 14 排対1次 山積0.45m ³ (平積0.35m ³)			損料割増B = 01	割増なし		供用日当り運転時間-----* t = 690 ÷ 180 = 3.8 機械損料単価-----* R = 6300 × 1.1 = 6930 \$003 = (966 × 1) + (6930 ÷ 3.8) = 2790 燃料消費量-----* #002 = 60 × 0.153 = 9.2 T = 690 ÷ 110 = 6.3 労務歩掛-----* #001 = 1 ÷ 6.3 = 0.16

第62号

タンパ運転 1日当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員	人					
ガソリン JIS2号レギュラ	L	5				
タンパ賃料	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
タンパ 規格A = 01 60~80kg						

第63号

バックホウ掘削積込 100m3当たり単価表

排出ガス対策型(第2次基準値)
クローラ型

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第74号単価表
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
バックホウ規格A = 13 山積0.28m3(平積0.2m3)						

第64号

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 100m3当たり単価表

タンパ 締固め 再生クラッシャーレンRC-40

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第74号単価表
タンパ運転	日					第62号単価表
再生砕石 RC-40	m3	126				
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
埋戻材料A = 04 再生クラッシャーレンRC-40 埋戻材数量(m3/100m3)B = 126			バックホウ規格C = 13	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)		

第65号

管路埋戻費(機械埋戻・バックホウ) 100m3当たり単価表

タンパ 締固め 砂

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
土木一般世話役 一般施工	人					
普通作業員	人					
バックホウ運転 クローラ型	時間					第74号単価表
タンパ運転	日					第62号単価表
砂 (細目・荒目)	m3	126				
諸雑費	式	1				
合計	m3	100				
単位当り	m3	1				
埋戻材料A = 02 砂 埋戻材数量(m3/100m3)B = 126			バックホウ規格C = 13	排対2次 山積0.28m3(平積0.2m3)		

第66号

土砂等運搬 1m3当たり単価表

小規模
土砂(岩塊・玉石混り土含む)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
ダンプトラック	供用日					
一般運転手	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m3	1				
土砂等発生現場A = 02 小規模 積込機種・規格B = 05 バックホウ積0.28m3(平積0.2m3) 土質C = 01 土砂(岩塊・玉石混り土含む)			DID区間の有無D = 01 運搬距離M = 05	DID区間 無し 3.5km以下		

第67号	路盤工 (人力施工) 100m2当たり単価表				路盤厚17cm 車道	
名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					
粒調碎石 M40	m3	21.59				
振動ローラ (舗装用) 運転 (機-28)	日					第79号単価表
諸雑費	式	1				
合計	m2	100				
単位当り	m2	1				
歩車道区分、施工幅A = 01 車道 仕上り厚 (cm) B = 17			路盤材料種別C = 04	粒調碎石 M-40		日当り施工量(敷均し) 日当り施工量(締固め) 2層仕上げ <small>路盤材料</small>

第68号	路盤工（人力施工） 100m2当たり単価表				路盤厚35cm 車道	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
普通作業員	人					
再生砕石 RC-40	m3	44.45				
振動ローラ（舗装用）運転 （機-28）	日					第79号単価表
諸雑費	式	1				
合 計	m2	100				
単位当り	m2	1				
歩車道区分、施工幅A = 01 車道 仕上り厚 (cm) B = 35			路盤材料種別C = 05	再生砕石 RC-40		日当り施工量(敷均し) 日当り施工量(締固め) 3層仕上げ <small>路盤材料</small>

第69号

ダンプトラック運転 1日当たり単価表

(機-22)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
一般運転手	人					
軽油 (パトロール)	L	22.42				
ダンプトラック	供用日					
タイヤ損耗費及び修理費	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
規格A = 01 タイヤ損耗B = 01 良好 冬期割増の適用C = 02 冬期割増は総括による 労務数量D = 1			燃料消費量E = 22.42 機械損料数量F = 1.28 岩石補正G = 01 岩石補正なし			

第70号	ダンプトラック運転[発生土・As塊・Co塊運搬費] 1日当たり単価表				割増なし 良好
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑 摘 要
一般運転手	人				
軽油 (パトロール)	L	62			
ダンプトラック	供用日				
タイヤ損耗費及び修理費	供用日				
諸雑費	式	1			
合 計	日	1			
ダンプトラック規格A = 05 普通・ディーゼル 10t積 損料割増B = 01 割増なし			路面状態C = 01	良好	shou = 1-(13÷100)=0.87 iji = 45÷100=0.45 kan = 13÷100=0.13 機械損料単価-----*
					son1 = (0.5×0.87+0.45)÷10÷180×1×1000=0.49167 son2 = (0.5×0.87÷10+0.13)÷180×1.1×1000=1.06028 son = 0.49167+1.06028=1.55195 \$003 = 13500×1.55195=21000

第71号

タンパ運転 1日当たり単価表

(機-23)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊作業員	人					
ガソリン JIS2号レギュラ	L	5				
ランマ	供用日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
燃料消費量A = 5			機械損料数量B = 1.6			

第72号

バックホウ運転 1時間当たり単価表

(機-1)

2次基準排対

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L	6.3				
バックホウ	時間					
諸雑費	式	1				
合計	時間	1				
バックホウ規格A = 01 岩石補正C = 01 補正なし			バックホウ機種F = 04	排出ガス対策型 (第2次基準値)		

第73号

トラッククレーン賃料 1日当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
トラッククレーン賃料	供用日					
合 計	日	1				
トラッククレーン規格A = 01						

第74号

バックホウ運転 1時間当たり単価表

加型

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L	6.3				
バックホウ	時間					
諸雑費	式	1				
合計	時間	1				
バックホウ規格A = 12 排対2次 山積0.28m ³ (平積0.2m ³)			損料割増B = 01	割増なし		供用日当り運転時間-----* t = 690 ÷ 180 = 3.8 機械損料単価-----* R = 5000 × 1.1 = 5500 \$003 = (767 × 1) + (5500 ÷ 3.8) = 2210 燃料消費量-----* #002 = 41 × 0.153 = 6.3 T = 690 ÷ 110 = 6.3 労務歩掛-----* #001 = 1 ÷ 6.3 = 0.16

第75号

舗装版破碎積込 (小規模土工) 1m2当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
小型バックホウ	供用日					
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合計	m2	1				

第76号

基面整正 1m2当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
普通作業員	人					
積算単価	式	1				
合計	m2	1				

第77号

殻運搬 1m3当たり単価表

舗装版破碎
機械積込(小規模土工)

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
ダンプトラック	供用日					
一般運転手	人					
軽油 (パトロール)	L					
積算単価	式	1				
合 計	m3	1				
殻発生作業A = 03 舗装版破碎 積込工法区分B = 04 機械積込(小規模土工)			DID区間の有無C = 01 運搬距離L = 08	DID区間 無し 5.5km以下		

第78号

小規模アスファルト舗装 (材料費) 1m2当たり単価表

表層工
車道及び路肩

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
アスファルト合材 再生材入り 密粒度 AC 13FA	t	0.08				
アスファルト乳剤 PK-3	L	1.26				
合計	m2	1				
施工区分A = 02 表層工 歩車道区分B = 01 車道及び路肩 舗装厚 (cm) C = 3			アスファルト合材の種別D = 03 瀝青材の種別E = 02	密粒度 AC13FA プライムコート		$\begin{aligned} \text{アスファルト合材数量} &= (\text{舗装厚 (cm)} / 100) \times \text{設計密度} \times (1 + \text{余裕率}) \\ &= (3 / 100) \times 2.35 \times (1 + 0.07) \\ &= 0.075\text{t} \end{aligned}$

第79号

振動ローラ (舗装用) 運転 1日当たり単価表

(機-28)

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
特殊運転手	人					
軽油 (パトロール)	L	11				
振動ローラ賃料	日					
諸雑費	式	1				
合計	日	1				
振動ローラ規格A = 03 労務数量B = 1			燃料消費量C = 11 賃料数量D = 1.52			

第80号	仮設材等運搬費（往復） 1 t 当たり単価表				製品長12m以内	
名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
運賃		1				
合 計	t	1				
運搬費区分A = 02 往復 製品長B = 01 製品長12m以内		片道運搬距離 (km) C = 3	割増区分D = 01	割増無し		片道運搬距離 運賃算定 割増率 運搬費の算定 往復分

第81号

仮設材等の積込み、取卸し費 1 t 当たり単価表

往復分

名称・規格・条件	単位	数 量	単 価	金 額	雑	摘 要
積込み、取卸し費（仮設材等） 片道分（基地→現場）	t	1				
積込み、取卸し費（仮設材等） 片道分（現場→基地）	t	1				
合 計	t	1				
計上区分A = 03 往復分						

第82号

変状土修正CBR試験 1件当たり単価表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
試験費 9モールド含水試験含む	式	1				
合計	件	1				
試験名A = 06 変状土修正CBR試験						

二次製品一覧表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
NS形 ダクタイル鋳鉄管 S種 直管 内面エポキシ粉体塗装 φ500×6m	本	27				
NS形 曲管 90° 内面エポキシ粉体塗装 接合部品含む φ500	ヶ	1				
NS形 曲管 22° 1/2 内面エポキシ粉体塗装 接合部品含む φ500	ヶ	4				
NS形 継輪(特押付) 内面エポキシ粉体塗装 φ500	ヶ	1				
NS形 ライフ φ500	ヶ	4				
NS形 切管用挿しリング(リベット) S種管用 φ500	ヶ	4				
NS形 コム輪 φ500	ヶ	1				
K形 ダクタイル鋳鉄管 3種 直管 内面モルタルライニング φ400×6m	本	1				
K形 曲管(I類) 22° 1/2 内面エポキシ粉体塗装 φ400	ヶ	2				
K形 継輪(I類) 内面エポキシ粉体塗装 φ400	ヶ	1				

二次製品一覧表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
K形 離脱防止押輪 3DkN以上 バックシ・ホルト(SUS)・ナット付 φ400	組	8				
K形 管帽 離脱防止押輪付 φ400	ヶ	2				
K形 コム輪 φ400	ヶ	3				
硬質塩化ビニル管(水道用VP) φ50	本	2				
TSエルボ φ50	ヶ	6				
NS形バタフライ弁 立形両受・初期通水型 接合材含む 500	基	1				
仕切弁BOX H=1,200用 φ250～φ500	組	1				
ホルトナット SUS φ22*90mm M-22	ヶ	48				
埋設標識シート 鋳鉄管用W=15cm 50m/巻	m	169.2				
ホリエチレンスリーブ φ500×7.5m	枚	29				

二次製品一覧表

名称・規格・条件	単位	数量	単価	金額	雑	摘要
サドル分水栓 DIP用 JWWA B117 φ400-φ50	ヶ	1				
分水栓キャップ 閉栓用 50	ヶ	1				
密着銅コア 50	ヶ	1				
砲金製スリースバルブ (ゲートバルブ)ネジ込 JIS 10kg/cm2 50	ヶ	2				
バルブソケット(金属入り) 止水栓・分水栓用 50	ヶ	4				
ポリエチレンスリーブ 500	m	264.37				
ポリエチレンスリーブ用固定バンド φ500	組	317.25				
K形ダクタイル鋳鉄管 1種 直管 内面モルタルライニング φ400×6m	本	1				
合計						

積 算 情 報 表

(0300000003-0)

127頁

項 目	内 容	項 目	内 容
積算区分	実施	週休2日の補正(労務単価費係数)	1.05
変更回数	当初	前払金支出割合区分	15%を超え25%以下
積算基準 ^{パターン}	33:令和3年度基準(消費税10%)	現場環境改善費地域	
施行主体名	魚津市	現場管理費率の補正(施工時期)	なし
設計書名(1行目)	県道三箇吉島線送水管布設替工事	契約保証費率	金銭的保証
設計書名(2行目)		着工年月日	令和 年 月 日
設計書名(3行目)		竣工期限	令和 年 月 日
工事箇所	魚津市 袋外 地内	工期開始	令和 年 月 日
路線・河川名		工期終了	令和04年11月25日
工事番号	第4008号	工期日数	0日
設計年度	令和04年度		
単価適用地区	05 魚津地区		
設計年月日	令和04年05月02日		
単価適用日付	令和04年04月01日 (02)		
適用率(工種区分)	01 開削工事及び小口径推進工事		
共通仮設費補正	一般交通影響あり②		
現場管理地域補正	一般交通影響あり②		
週休2日の補正	1:4週8休以上		
週休2日(交替制工事)	なし		
週休2日の補正(共通仮設費係数)	1.04		
週休2日の補正(現場管理費係数)	1.06		
週休2日の補正(機械(賃料)係数)	1.04		

全体数量計算書				NO.1	
				1	式 当り
工 種	細 別	数量計算	単位	数量	
【送水管材料】					
ダクタイトル铸铁管 NS形 直管	φ 500 第S種 φ 500×6m	1+1+9+11+2	本	24	
ダクタイトル铸铁管 NS形 直管(切管用)	φ 500 第S種 φ 500×6m	1+1+1	本	3	
NS形 ライナ	φ 500	4	個	4	
NS形 挿しロリング	φ 500 リベット式	4	個	4	
NS形 片受曲管	φ 500×22.5°	4	個	4	
NS形 バタフライ弁	φ 500	1	基	1	
仕切弁BOX	H=1200用 φ 350~500	1	組	1	
ダクタイトル铸铁管 K形 直管	φ 400 第3種 φ 400×6m	1	本	1	
K形 片受曲管	φ 400×22.5°	2	個	2	
特殊押輪	φ 400	8	個	8	
NS形ゴム輪	φ 500	1	個	1	
K形ゴム輪	φ 400	3	個	3	
ボルトナット	M-22	12*4	個	48	
サドル分水栓	DIP用 φ 400×φ 50	1	個	1	
分水栓キャップ	φ 50mm 閉栓用	1	個	1	
密着銅コア	φ 50mm	1	個	1	
ポリエチレンスリーブ被覆		28.2 169.2*7.5/6=211.5(m) 211.5(m)/7.5(m/枚)=28.2枚	枚	29	
埋設標識シート	ダクタイトル铸铁管用 W=15cm	169.2	m	169.2	
K形 受挿し片落管	φ 500-φ 400 ※現場発成品	1	個	1	
ワトソール仕切弁	φ 400 ※現場発成品	1	基	1	
短管1号	K形 φ 400 ※現場発成品	2	個	2	
仕切弁BOX	H=1200用 φ 350~500 ※現場発成品	1	組	1	
特殊押輪	φ 500 ※現場発成品	1	個	1	
特殊押輪	φ 400 ※現場発成品	2	個	2	
【管材料】 (支給品)					
NS形 片受曲管	φ 500×90° ※支給品	1	個	1	
NS形 継輪	φ 500 ※支給品	1	個	1	
ダクタイトル铸铁管 K形 直管	φ 400 第1種 φ 400×6m ※支給品	1	本	1	
K形 継輪	φ 400 ※支給品	1	個	1	

全体数量計算書

NO. 2

1 式 当り

工種	細別	数量計算	単位	数量
【送水管布設】				
铸铁管布設工 (機械吊り込み据付)	NS形 φ 500	158.6	m	158.6
铸铁管布設工 (機械吊り込み据付)	K形 φ 400	10.6	m	10.6
NS形継手接合工 直管	φ 500	23	口	23
NS形継手接合工 直管 (7付)	φ 500	4	口	4
NS形継手接合工 異形管部	φ 500	9	口	9
NS形 管切断溝切加工工	φ 500	4	口	4
NS形 継手挿口加工工	φ 500	4	口	4
铸铁管切断工	φ 400	3	口	3
特殊押輪継手工	φ 500	1	口	1
特殊押輪継手工	φ 400	10	口	10
サドル分水栓建込工	DIP φ 400 × φ 50 給水管までの接合含む	1	箇所	1
コア取付工	呼び径50mm	1	箇所	1
仕切弁設置工	φ 500	1	基	1
仕切弁設置工	φ 400	1	基	1
レジコン製BOX 設置工	H=1200用 本管径 φ 350~500	2	箇所	2
ポリエチレンスリーブ被覆		169.2*7.5/6	m	211.5
管明示シート工		169.20	m	169.2
通水試験工	φ 500	1	式	1
【既設管撤去】				
铸铁管吊上げ積込	φ 400	65.1+37.7	m	102.8
铸铁管切断(撤去)	φ 400 (エンジンカッター使用)	10+5	口	15
铸铁管溝切加工工	φ 400 ※切断のみ (パイプ切削切断機使用)	3	口	3
铸铁管継手取外し工	K形 φ 500	1	口	1
铸铁管継手取外し工	K形 φ 400	2	口	2
仕切弁撤去工	φ 400	1	基	1
铸铁管運搬		(62.0*102.8)/4000	回	2
铸铁管処理		(62.0*102.8)/1000	t	6.4
既設管内部充填処理	エアミルク(K0-3)充填	L=66.4m 充填量 $V = \pi \times 0.2^2 \times 66.4 = 8.3m^3$	式	1.0

全体数量計算書			NO. 4	
1			式 当り	
工種	細別	数量計算	単位	数量
【舗装撤去工】				
仮復旧				
舗装版切断工		338.40+13.00		
舗装版直接掘削・積込	別紙数量計算書より	210.48+7.48	m	351
運搬及び処分	別紙数量計算書より	10.56+0.37	m ²	218
舗装切断排水運搬費		1	m ³	10.9
As舗装切断排水		0.023*351*0.05*1.3	式	1.0
			t	0.5
本復旧				
舗装版切断工		338.40+6.50		
舗装版直接掘削・積込	別紙数量計算書より	210.48+169.20+1.01+3.88	m	345
運搬及び処分	別紙数量計算書より	14.80+0.22	m ²	385
舗装切断排水運搬費		1	m ³	15.0
As舗装切断排水		0.023*345*0.05*1.3	式	1.0
			t	0.5
【舗装工】				
仮復旧				
下層路盤工(県道A)	別紙数量計算書より RC-40, t=35cm	210.48+7.48	m ²	218
上層路盤工(県道A)	別紙数量計算書より M-40, t=17cm	210.48+7.48	m ²	218
表層工(県道A)仮 即日仮復旧	別紙数量計算書より AC13FA t=3cm	210.48+7.48	m ²	218
本復旧				
路盤掘削	※9.07m ² は重複分 t=2cm ※補足材として再利用	(210.48+1.01)*0.02	m ³	4
不陸整正	別紙数量計算書より (車道) 補足材なし	210.48+169.20+1.01+3.88	m ²	385
表層工(県道A)	別紙数量計算書より AC20FA t=5cm	379.68+4.89	m ²	385
【区画線工】				
熔融式 w=15cm, t=1.5mm	日当たり作業量1000m考慮 小規模加算	500	m	500
熔融式 w=15cm, t=1.5mm	外側線	35	m	35
熔融式 w=15cm, t=1.5mm	破線	0.5+0.5	m	1
熔融式 w=15cm, t=1.5mm	中央線	19.2+6.9+14.5	m	41
熔融式 w=45cm, t=1.5mm	導流帯	0.9+1.0+1.1+1.2	m	4
【仮設工】				
建込簡易土留	H=2.5m 平均H=2.38m 送水管	31.1	m	31.1
建込簡易土留	H=2.5m 平均H=2.22m 撤去管	6.5	m	6.5
建込簡易土留	H=3.0m 平均H=2.71m 送水管	60.0	m	60.0
建込簡易土留	H=3.5m 平均H=3.21m 送水管	78.2	m	78.2
交通誘導警備員		1	式	1.0

管 渠 数 量 計 算 書

管路番号	番号	管種	管径	区間距離	掘削深	平均掘削深	平均掘削幅	掘 削		基 礎		埋 戻			残 土	床均し	管布設延長		土留種別	舗装種別	バックホウ種別	備考		
								掘削深	予掘	土留内	砂	砕石	深さ	流用土			切込砕石	控除					延長	
																								土量
								m	m ³	m ³	m ³	m ³	m	m ³			m ³	m ³					m ³	m ³
送水管	NO.0		mm	m	m	m	m	m	m ³	m ³	m ³	m ³	m	m ³	m ³	m ³	m ²	m	m	簡易土留 H=2.5	県道A	0.35		
	NO.0+0.56	DCIP	500	0.56	2.22	2.22	1.25	2.17	0.70	0.82	0.29		0.94	0.00	0.66	1.52			0.56					
	NO.0+0.56				2.22															5.20	簡易土留 H=2.5	県道A	0.35	
	NO.0+5.76	DCIP	500	5.20	2.50	2.36	1.25	2.31	6.50	8.52	4.51		1.08	0.53	6.50	14.49			5.20					
	NO.0+5.76				2.50															5.69	簡易土留 H=2.5	県道A	0.35	
	NO.0+11.45	DCIP	500	5.69	2.31	2.40	1.25	2.35	7.11	9.60	4.96		1.12	0.87	7.11	15.84			5.69					
	NO.0+11.45				2.31															19.60	簡易土留 H=2.5	県道A	0.35	
	NO.1+1.05	DCIP	500	19.60	2.46	2.38	1.25	2.33	24.50	32.59	17.62		1.10	2.50	24.50	54.59			2.46					
	NO.1+1.05				2.46															15.60	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.1+16.65	DCIP	500	15.60	2.59	2.53	1.25	2.48	19.50	28.86	13.98		1.25	4.91	19.50	43.45			2.59					
	NO.1+16.65				2.59															4.40	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.1+21.05	DCIP	500	4.40	2.63	2.61	1.25	2.56	5.50	8.58	3.78		1.33	1.83	5.50	12.25			2.63					
	NO.1+21.05				2.63															15.60	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.2+6.65	DCIP	500	15.60	2.76	2.70	1.25	2.65	19.50	32.18	13.98		1.42	8.23	19.50	43.45			2.76					
	NO.2+6.65				2.76															4.40	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.2+11.05	DCIP	500	4.40	2.80	2.78	1.25	2.73	5.50	9.52	3.78		1.50	2.76	5.50	12.26			2.80					
	NO.2+11.05				2.80															13.70	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.2+24.75	DCIP	500	13.70	2.91	2.85	1.25	2.80	17.13	30.83	12.25		1.57	9.80	17.13	38.17			2.91					
	NO.2+24.75				2.91															6.30	簡易土留 H=3.0	県道A	0.35	
	NO.3+1.05	DCIP	500	6.30	2.96	2.93	1.25	2.88	7.88	14.81	5.51		1.65	5.14	7.88	17.56			2.96					
	NO.3+1.05				2.96															20.00	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.3+21.05	DCIP	500	20.00	3.13	3.05	1.25	3.00	25.00	50.00	17.98		1.77	19.30	25.00	55.70			3.13					
	NO.3+21.05				3.13															4.50	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.3+25.55	DCIP	500	4.50	3.15	3.14	1.25	3.09	5.63	11.76	3.88		1.86	4.85	5.63	12.55			3.15					
	NO.3+25.55				3.15															15.50	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.4+11.05	DCIP	500	15.50	3.30	3.22	1.25	3.17	19.38	42.04	13.89		1.94	18.26	19.38	43.17			3.30					
	NO.4+11.05				3.30															11.50	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.4+22.55	DCIP	500	11.50	3.39	3.35	1.25	3.30	14.38	33.06	10.25		2.07	15.42	14.38	32.03			3.39					
	NO.4+22.55				3.39															8.50	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.5+1.05	DCIP	500	8.50	3.46	3.42	1.25	3.37	10.63	25.18	7.52		2.14	12.14	10.63	23.68			3.46					
	NO.5+1.05				3.46															7.58	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.5+8.63	DCIP	500	7.58	3.46	3.46	1.25	3.41	9.48	22.83	6.68		2.18	11.20	9.48	21.12			3.46					
	NO.5+8.63				3.46															10.57	簡易土留 H=3.5	県道A	0.35	
	NO.5+19.20	DCIP	400	10.57	2.57	3.01	1.15	2.96	12.16	23.82	6.10		1.83	10.13	12.16	25.85			2.57					
						掘削機械機種 人力掘削																		
						0. 2 0 m ³																		
						0. 3 5 m ³		210.48	385.00	146.93				127.84	210.40	467.64								
合計				169.20					210.48	385.00	146.93			127.84	210.40	467.64				169.20				

舗装数量計算書

測点	舗装種類	復旧方法	延長 m	県道A				歩道				市道				舗装切断 m	舗装版掘削			舗装残土 m ³	摘要
				表層工 (t=3cm)		上層 (t=17cm)		表層工 (t=3cm)		上層 (t=10cm)		表層工		上層			県道A t=5cm	歩道 t=3cm	市道 t=5cm		
				下層 (t=35cm)				下層 (t=0cm)				下層									
				幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積		幅	面積			
NO. 0																					
NO. 0+0.56	県道A	仮	0.56	1.25	0.70	1.25	0.70									1.12	0.70				0.04
NO. 0+0.56																					
NO. 0+5.76	県道A	仮	5.20	1.25	6.50	1.25	6.50									10.40	6.50				0.33
NO. 0+5.76																					
NO. 0+11.45	県道A	仮	5.69	1.25	7.11	1.25	7.11									11.38	7.11				0.36
NO. 0+11.45																					
NO. 1+1.05	県道A	仮	19.60	1.25	24.50	1.25	24.50									39.20	24.50				1.23
NO. 1+1.05																					
NO. 1+16.65	県道A	仮	15.60	1.25	19.50	1.25	19.50									31.20	19.50				0.98
NO. 1+16.65																					
NO. 1+21.05	県道A	仮	4.40	1.25	5.50	1.25	5.50									8.80	5.50				0.28
NO. 1+21.05																					
NO. 2+6.65	県道A	仮	15.60	1.25	19.50	1.25	19.50									31.20	19.50				0.98
NO. 2+6.65																					
NO. 2+11.05	県道A	仮	4.40	1.25	5.50	1.25	5.50									8.80	5.50				0.28
NO. 2+11.05																					
NO. 2+11.05																					
NO. 2+24.75	県道A	仮	13.70	1.25	17.13	1.25	17.13									27.40	17.13				0.86
NO. 2+24.75																					
NO. 3+1.05	県道A	仮	6.30	1.25	7.88	1.25	7.88									12.60	7.88				0.39
NO. 3+1.05																					
NO. 3+1.05																					
NO. 3+21.05	県道A	仮	20.00	1.25	25.00	1.25	25.00									40.00	25.00				1.25
NO. 3+21.05																					
NO. 3+21.05																					
NO. 3+25.55	県道A	仮	4.50	1.25	5.63	1.25	5.63									9.00	5.63				0.28
NO. 3+25.55																					
NO. 3+25.55																					
NO. 4+11.05	県道A	仮	15.50	1.25	19.38	1.25	19.38									31.00	19.38				0.97
NO. 4+11.05																					
NO. 4+11.05																					
NO. 4+22.55	県道A	仮	11.50	1.25	14.38	1.25	14.38									23.00	14.38				0.72
NO. 4+22.55																					
NO. 4+22.55																					
NO. 5+1.05	県道A	仮	8.50	1.25	10.63	1.25	10.63									17.00	10.63				0.53
NO. 5+1.05																					
NO. 5+1.05																					
NO. 5+8.63	県道A	仮	7.58	1.25	9.48	1.25	9.48									15.16	9.48				0.47
NO. 5+8.63																					
NO. 5+8.63																					
NO. 5+19.20	県道A	仮	10.57	1.15	12.16	1.15	12.16									21.14	12.16				0.61
合計			169.20		210.48		210.48									338.40	210.48				10.56

舗装数量計算書

番号	舗装種類	延長 m	県道A									舗装切断									舗装残土 m ³	摘要				
			表層工 (t=5cm)			不陸整正 (仮復旧部)			不陸整正			表層工			路盤工			不陸整正					舗装切断 m	仮復旧部 t=3cm m ²	県道A t=5cm m ²	歩道 t=3cm m ²
			幅 m	平均 m	面積 m ²	幅 m	平均 m	面積 m ²	幅 m	平均 m	面積 m ²	幅 m	平均 m	面積 m ²	幅 m	平均 m	面積 m ²	幅 m	平均 m	面積 m ²						
NO. 0			2.25			1.25			1.00																	
NO. 0+0.56	2 県道A	0.56	2.25	2.25	1.26	1.25	1.25	0.70	1.00	1.00	0.56										1.12	0.70	0.56		0.05	
NO. 0+5.76	2 県道A	5.20	2.25	2.25	11.70	1.25	1.25	6.50	1.00	1.00	5.20										10.40	6.50	5.20		0.46	
NO. 0+5.76			2.25			1.25			1.00																	
NO. 0+11.45	2 県道A	5.69	2.25	2.25	12.80	1.25	1.25	7.11	1.00	1.00	5.69										11.38	7.11	5.69		0.50	
NO. 0+11.45			2.25			1.25			1.00																	
NO. 1+1.05	2 県道A	19.60	2.25	2.25	44.10	1.25	1.25	24.50	1.00	1.00	19.60										39.20	24.50	19.60		1.72	
NO. 1+1.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 1+16.65	2 県道A	15.60	2.25	2.25	35.10	1.25	1.25	19.50	1.00	1.00	15.60										31.20	19.50	15.60		1.37	
NO. 1+16.65			2.25			1.25			1.00																	
NO. 1+21.05	2 県道A	4.40	2.25	2.25	9.90	1.25	1.25	5.50	1.00	1.00	4.40										8.80	5.50	4.40		0.39	
NO. 1+21.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 2+6.65	2 県道A	15.60	2.25	2.25	35.10	1.25	1.25	19.50	1.00	1.00	15.60										31.20	19.50	15.60		1.37	
NO. 2+6.65			2.25			1.25			1.00																	
NO. 2+11.05	2 県道A	4.40	2.25	2.25	9.90	1.25	1.25	5.50	1.00	1.00	4.40										8.80	5.50	4.40		0.39	
NO. 2+11.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 2+24.75	2 県道A	13.70	2.25	2.25	30.83	1.25	1.25	17.13	1.00	1.00	13.70										27.40	17.13	13.70		1.20	
NO. 2+24.75			2.25			1.25			1.00																	
NO. 3+1.05	2 県道A	6.30	2.25	2.25	14.18	1.25	1.25	7.88	1.00	1.00	6.30										12.60	7.88	6.30		0.55	
NO. 3+1.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 3+21.05	2 県道A	20.00	2.25	2.25	45.00	1.25	1.25	25.00	1.00	1.00	20.00										40.00	25.00	20.00		1.75	
NO. 3+21.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 3+25.55	2 県道A	4.50	2.25	2.25	10.13	1.25	1.25	5.63	1.00	1.00	4.50										9.00	5.63	4.50		0.39	
NO. 3+25.55			2.25			1.25			1.00																	
NO. 4+11.05	2 県道A	15.50	2.25	2.25	34.88	1.25	1.25	19.38	1.00	1.00	15.50										31.00	19.38	15.50		1.36	
NO. 4+11.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 4+22.55	2 県道A	11.50	2.25	2.25	25.88	1.25	1.25	14.38	1.00	1.00	11.50										23.00	14.38	11.50		1.01	
NO. 4+22.55			2.25			1.25			1.00																	
NO. 5+1.05	2 県道A	8.50	2.25	2.25	19.13	1.25	1.25	10.63	1.00	1.00	8.50										17.00	10.63	8.50		0.74	
NO. 5+1.05			2.25			1.25			1.00																	
NO. 5+8.63	2 県道A	7.58	2.25	2.25	17.06	1.25	1.25	9.48	1.00	1.00	7.58										15.16	9.48	7.58		0.66	
NO. 5+8.63			2.15			1.15			1.00																	
NO. 5+19.20	2 県道A	10.57	2.15	2.15	22.73	1.15	1.15	12.16	1.00	1.00	10.57										21.14	12.16	10.57		0.89	
合計		169.20			379.68			210.48			169.20										338.40	210.48	169.20		14.80	

土量計算書 残土処分量換算

	床掘	掘削	埋戻	路体盛土		路床盛土		表土	
				2.5m未満 4.0m未満	2.5m以上	2.5m未満	2.5m以上 4.0m未満		
数量	210.48	385.00	127.84						
小計	210.48	385.00	127.84	0	0	0	0	0	
合計	595.48							127.8	0
	地山		締固め後					地山	

	地山	変化率 →	締固め後	変化率 →	地山	変化率 →	ほぐし
掘削土量	595.48	0.9	535.9	1.11	594.8	1.20	713.8
発生土埋戻土量			127.8	1.11	141.9	1.20	170.3
路体盛土量			0.0	1.11	0	1.20	0
路床盛土量			0.0	1.11	0	1.20	0
残土処分			408.1	1.11	452.9	1.20	543.5
表土土量					0	1.20	0.0

管 渠 数 量 計 算 書

管路番号	番号	管種	管径	区間距離	掘削深	平均掘削深	平均掘削幅	掘削		基礎		埋戻			残土	床均し	管布設延長		土留種別	舗装種別	バックホウ種別	備考					
								掘削深	土量	土留内土量	砂	砕石	深さ	流用土			切込砕石	控除					延長				
																								予掘	土留内	上段: VU管	下段: VU管
																								m ³	m ³	m ³	m ³
撤去管	NO. 0+28.8 NO. 1+5.3	DCIP	400	6.50	2.22	2.22	1.15	2.17	7.48	8.75			1.67	5.01	7.48	11.23		6.50	簡易土留 H=2.5	県道A	0.35						
合計				6.50					7.48	8.75				5.01	7.48	11.23		6.50									

掘削機械機種
 人力掘削
 0. 2 0 m³
 0. 3 5 m³

舗装数量計算書

測点	舗装種類	復旧方法	延長 m	県道A				歩道				市道				舗装切断 m	舗装版掘削			舗装残土 m ³	摘要	
				表層工 (t=3cm)		上層 (t=17cm)		表層工		上層		表層工		上層			県道A	歩道	市道			
				下層 (t=35cm)													t=5cm	t=3cm	t=5cm			
				幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積	幅	面積		幅	面積				
NO. 0+28.8 NO. 1+5.3	県道A	仮	6.50	1.15	7.48	1.15	7.48									13.00	7.48			0.37		
合計			6.50		7.48		7.48									13.00	7.48				0.37	

舗装数量計算書

番号	舗装種類	延長 m	県道A									舗装切断									舗装残土 m ³	摘要			
			表層工 (t=5cm)			不陸整正 (仮復旧部)			不陸整正			表層工			路盤工			不陸整正							
			幅	平均	面積	幅	平均	面積	幅	平均	面積	幅	平均	面積	幅	平均	面積	幅	平均	面積			幅	平均	面積
NO. 0+28.8 NO. 1+5.3	2 県道A	6.50	2.25	2.25	14.63	1.15	1.15	7.48	1.10	1.10	7.15									6.50	7.48	7.15		0.58	
合計		6.50			4.89			1.01			3.88								6.50	1.01	3.88		0.22		

新設・撤去重複分
控除 (CAD図測定値)

土量計算書 残土処分量換算

	床掘	掘削	埋戻	路体盛土		路床盛土		表土	
				2.5m未満	2.5m以上 4.0m未満	2.5m未満	2.5m以上 4.0m未満		
数量	7.48	8.75	5.01						
小計	7.48	8.75	5.01	0	0	0	0	0	
合計	16.23							5.0	0
	地山		締固め後					地山	

	地山	変化率 →	締固め後	変化率 →	地山	変化率 →	ほぐし
掘削土量	16.23	0.9	14.6	1.11	16.2	1.20	19.4
発生土埋戻土量			5.0	1.11	5.6	1.20	6.7
路体盛土量			0.0	1.11	0	1.20	0
路床盛土量			0.0	1.11	0	1.20	0
残土処分			9.6	1.11	10.6	1.20	12.7
表土土量					0	1.20	0.0

交通誘導員数量計算書

作業	規格	単位	数量	単位作業量 (/日)	計算式		日数 (日)	配置人数 (人)
					平積	単位作業量		
舗装版切断	t=20cm以下	m ²	696		696	÷		2
舗装版取壊し	t=10cm以下	m ²	603		603	÷		2
表層工(仮)	t=3cm	m ²	218		218	÷		2
表層工(本)	t=5cm	m ²	385		385	÷		2
上層路盤工	t=10cm(17cm)	m ²	218		218	÷		2
上層路盤工	t=7cm(17cm)	m ²	218		218	÷		2
下層路盤工	t=15cm(35cm)	m ²	218		218	÷		2
下層路盤工	t=10cm(35cm)	m ²	218		218	÷		2
下層路盤工	t=10cm(35cm)	m ²	218		218	÷		2
路盤掘削		m ³	4					2
区画線工		式	1					2
試掘工		箇所	5					2
内部充填処理工		式	1					2
小計①							20.7	
作業	仮設区分		延長 (m)	計算式			日数 (日)	配置人数 (人)
	材料	H(m)		実要日数	一締切延長	延長		
管布設 (一連作業)	簡易土留	H=2.5m	31.1	÷	30	×	31.1	2
	簡易土留	H=2.5m	6.5	÷	30	×	6.5	2
	簡易土留	H=3.0m	60.0	÷	30	×	60.0	2
	簡易土留	H=3.5m	78.2	÷	30	×	78.2	2
小計②							21.1	
総配置人数 (①+②)*配置人数 +加算人数)	配置人数(日数)	86.0	+	加算人数 ※交差点部	2.0			88.0

注入設備参考図

S=1:30

